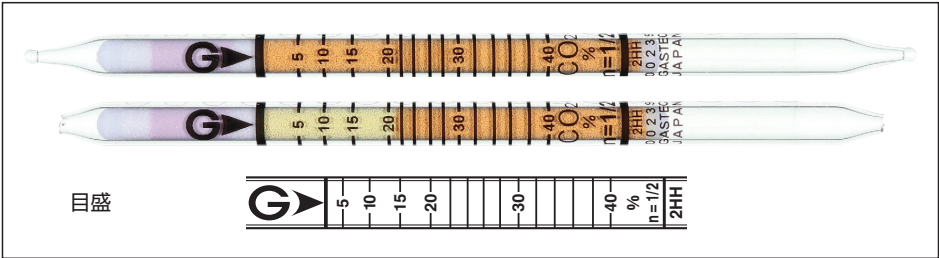


二酸化炭素 CO₂

No.2HH

Carbon dioxide



仕 様		
測定範囲	2.5 ～ 5 %	5 ～ 40 %
吸引回数	1回 (100mL)	1/2回(基準) (50mL)
係 数	1/2	1
測定所要時間	45 秒	45 秒
検知限度：	400 ppm (1回吸引)	
変 色：	橙色 → 黄色	
温・湿度補正：	なし	
有効期間：	36 か月	
変動係数：	G➡ CV=10% 目盛範囲の1/3 CV=5% 目盛範囲の2/3	
(CV：変動係数=σ：標準偏差÷平均値×100)		

反応原理

二酸化炭素は水酸化カリウムと中和反応し、指示薬は黄色を呈する。



干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
アンモニア	8%以下	影響しない	変色しない
一酸化炭素，一酸化窒素		影響しない	変色しない
塩化水素	3%以下	影響しない	4000ppm程度から白色に変色する
塩素	1%以下	影響しない	1000ppm程度から白色に変色する
二酸化イオウ	2%以下	影響しない	2400ppm程度から淡黄色に変色する
二酸化窒素	1/5倍以下	影響しない	50ppm程度から淡黄色に変色する
硫化水素	1/15倍以下	影響しない	1200ppm程度から淡黄色に変色する
エタノール	7%以下	影響しない	2%程度から淡黄色に変色する
エチレン，プロパン		影響しない	変色しない
酢酸	2%以下	影響しない	4500ppm程度から淡黄色に変色する
トリメチルアミン	10%以下	影響しない	変色しない

校正用ガス

高圧ガス容器詰法